

- **安定性:** ± 0.1 (線間電圧効果、周辺温度及び老朽化を含む)
- **一貫性:** ± 0.2 (コンポーネント領域)
- **温度範囲:** -55 から +150 まで
最大 +200° C まで利用可能です。(オプション)
- **速度変化:** 図 1A、1B を参照して下さい。
- **エネルギーの消費:** 150 ワットで 150 を維持します。
CO₂ = 3.5 lbs./hr (1.587 Kg / 時間)
で -55 を維持します。
- **有効電圧:** 190 から 250 VAC, 50 から 60 Hz 最大 4.6 KVA 又は、
95 から 125 VAC, 50 から 60 Hz 最大 2.3 KVA



仕様は、4インチ(高さ:101.6mm)のカバー、コンポーネントサポートホイール及び取り付けられた2列の水晶テストホイールで設置されたチャンバーとなります。

- **クーラント:** LN₂ 又は CO₂
- **プログラマブルキーボード:** プログラマブルキーボードは、温度の設定やステップ及び量の設定、サイクルを可能にします。
- **リモートオペレーション(遠隔操作):** チャンバーは、IEEEバスまたはR232Cポートを通して遠隔操作が可能になります。
- **柔軟なツーリング:** テストのニーズに答えたカスタマイズが可能です。



チャンバーカバーは、回転治具を
むき出しにして取り外されます。
テストヘッドは、2から48の接点で固定されます。
1つのチャンバーで最高254個のパーツを
テストできます。
(テストされたコンポーネントによって異なります。)

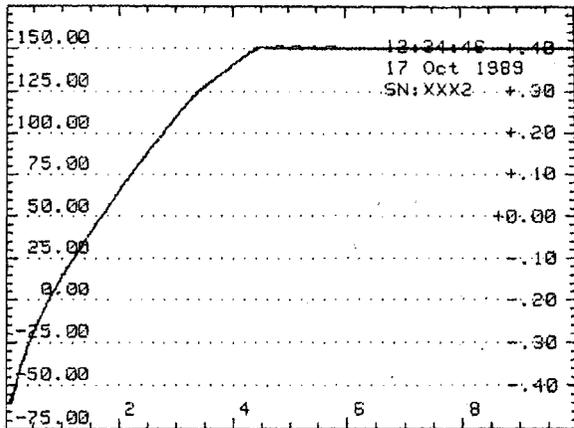


図 1A – 温度遷移 -60 から +150
(X軸 = 分)

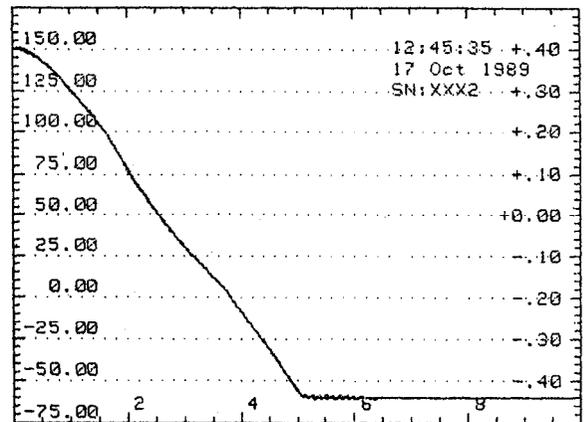


図 1B – 温度遷移 +150 から -60
(X軸 = 分)

図 1Aと1Bでは、4220チャンバーにおける温度範囲の端から端までの温度遷移を表しております。

サンダースジャパン株式会社

〒105-0013 東京都港区浜松町2-1-15 芝パークビル10F Tel 03-5777-9177 Fax 03-5401-8774
E-mail: japansales@saunders-assoc.com World Wide Web <http://www.saunders-assoc.com>